

2019年度 日仏海洋学会学術研究発表会プログラム

期 日：2019年6月8日(土) 場 所：日仏会館 501 会議室(東京都渋谷区恵比寿 3-9-25)
参加費：正会員 3,000 円, 学生会員無料, 非会員 4,000 円, 非会員(学生)1,000 円

9:00 受付開始

9:30~11:15 学術研究発表 午前の部(各 15 分)

座長 松本陽(福島資源研)

9:30-9:45 ヒトツクラゲとカイアシ類の微細鉛直分布

助川すみれ子・○田中祐志(海洋大)

9:45-10:00 4 連ノルパックネットを用いたネット目合いの違いが濾過効率と採集効率に与える影響に関する研究

○山口篤¹・濱齊之^{1*}・阿部義之²・松野孝平¹(¹北大院水産,²東大大海研,*現所属:読売広告社)

10:00-10:15 マイクロプラスチックの前処理手法の検討と既往手法との比較

○中野知香・荒川久幸・内田圭一・東海正(海洋大)

10:15-10:30 宮城県沿岸域における植物プランクトンについてー貝毒プランクトンの簡易分析〜長期変動までー

○奥村裕¹・及川寛²・松岡裕美³・荒川久幸⁴・門叶冬樹⁵・鈴木淳⁶・入月俊明⁷(¹東北水研,²中央水研,³高知大,⁴海洋大,⁵山形大,⁶産総研,⁷島根大)

座長 奥村裕(東北水研)

10:30-10:45 福島県松川浦のアオノリ養殖における放射性物質低減の取組み

○松本陽¹・成田薫²・藤田恒雄³・新関晃司²(¹福島資源研,²福島内水試,³福島水事)

10:45-11:00 Contamination of radiocesium in sea urchin (*Mesocentrotus nudus*) by Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident

○Mst. Nazira Akhter Rithu¹, Hisayuki Arakawa¹, Naoto Hirakawa², Akira Matsumoto³(¹TUMSAT,²Agri. Fore. Fish. Dep.,Fukushima Pref.,³Fukushima Pref. RIFR)

11:00-11:15 相模湾における外洋性さめ類の縦延縄操業調査

○上嶋紘生・北村佳博・宮崎唯史・萩田隆一・塩出大輔・根本雅生(海洋大)

11:15~12:00 評議員会

12:00~13:00 昼休み

13:00~15:00 学術研究発表 午後の部(各 15 分)

座長 中野知香(海洋大)

13:00-13:15 魚類の初期生活史における視覚的適応に関する一考察

○柴田玲奈¹・荒川久幸²(¹水産機構水工研,²海洋大)

13:15-13:30 ギンザケにおける多環芳香族炭化水素によるストレスの影響

○中野俊樹・山内晶子・山口利康・落合芳博(東北大院農)

13:30-13:45 北海道根室海区におけるサケ増殖河川の流域土地利用および河川水質とサケ漁獲量との関連

○佐々木章晴(北大農学研究院)

13:45-14:00 黒潮大蛇行が本州太平洋沿岸域の漁海況に及ぼす影響

○日下彰¹・御所豊穂²・山根弘士³・久野正博⁴・荒木克哉⁵・林凌太郎⁶・海野幸雄⁷・吉田彰⁷・樋田史郎⁸・瀧口香穂⁹・東元俊光¹⁰・大畑聡¹¹・清水勇吾¹(¹水産機構中央水研,²和歌山東牟婁振興局,³和歌山水試,⁴三重水研,⁵愛知栽漁セ,⁶愛知水試漁生研,⁷静岡水技研,⁸神奈川水技セ,⁹都栽漁セ,¹⁰都島しよ総セ,¹¹千葉水総研セ)

- 座長 日下彰（水産機構中央水研）
- 14:00-14:15 黒潮フロント北側の伊豆諸島浅海域の混合過程
○中野知香¹・黒野由依¹・平井惇也²・長谷川大介³・根本雅生¹・清水勇吾⁴（¹海洋大, ²東大大気海洋研, ³東北水研, ⁴中央水研）
- 14:15-14:30 中規模ポリニヤ起源の南極底層水の分布構造形態に関する研究
○植松和貴・北出裕二郎（海洋大）
- 14:30-14:45 The Impact of Physical Process to the Variation of Dissolved Oxygen off Tokyo Bay
○Anom Sulardi, Yujiro Kitade (TUMSAT)
- 14:45-15:00 富山深海長谷の深層流
○千手智晴（九州大）
- 15:10~16:10 総会
- 16:10~16:15 休憩
- 16:15~16:30 2019 年度日仏海洋学会賞および論文賞授与式
- 学会賞受賞 大越健嗣 会員（東邦大）
「貝類の硬組織形成機構に関する研究」
- 論文賞受賞 松本陽 会員（福島資源研） Temporal change of eelgrass *Zostera marina* bed in Matsukawa-ura Lagoon, Fukushima Prefecture. 56, 1-2, 11-20 (2018)
久賀みづき 会員（水研機構日水研） 高解像度海洋モデルで表現された富山湾周辺海域における近慣性内部波・沿岸捕捉波の発生・伝播過程. 56, 3-4, 95-111 (2018)
- 16:30~17:00 2019 年度日仏海洋学会賞記念講演 大越健嗣 会員
- 17:30~19:30 懇親会 Di PUNTO 恵比寿店（JR 恵比寿駅東口すぐ） 会費 5,000 円, 学生 3,000 円